



2022年2月24日

関係各位

公益財団法人日本サッカー協会

国際サッカー連盟(以下、FIFA)のコロナ審判委員会委員長から、2022年2月15日付文書をもって、ビーチサッカー競技規則「第3条-競技者」の暫定的改正の延長について通達がありました。通達自体の日本語訳は、下記のとおりです。

今回の通達により、FIFAは2021年7月8日付の通達「第3条-競技者の暫定的改正について」(本協会より2021年7月20日付日サ協発第210106号にて発信)で示された2021年内に終了予定の競技会に適用できるとしたものを延長して、2022年12月末までに終了予定の競技会においても適用できるとしました。

本通達について、各協会、連盟等において、加盟クラブ、チーム、審判員等関係者に周知徹底を図られるようお願いいたします。

記

ビーチサッカー競技規則:「第3条-競技者」の暫定的改正の延長について

2021年7月8日付け文書に示すよう、第3条(競技者)に関する暫定的改正の導入の主たる理由はCOVID-19のビーチサッカーに及ぼす影響への対応であり、現在の状況では、交代で退く競技者や第3審判にビブスを手渡す行為が感染のリスクとなりかねないものである。

FIFAは、ビーチサッカーのステークホルダーからのフィードバックを含めて引き続き検証したが、依然として暫定的改正には合理的であり、効果的であることを確認したことから、2022年12月31日までに終了予定の国内/国際のクラブの競技会および代表チームの競技会にこの暫定的改正を延長して適用することとした。

暫定的に改正した文章は、次のようになっている。

「交代は、交代要員が完全に自分のチームの交代ゾーンからピッチに入ることにより完了する。」

この情報について、貴協会におけるビーチサッカー競技会の主催者に共有していただくことをお願いする。

FIFA 審判委員会委員長 ピエルルイジ・コリーナ

公益財団法人 日本サッカー協会

〒113-8311 東京都文京区サッカー通り(本郷3-10-15) JFA ハウス

Tel.050-2018-1990 Fax.03-3830-2005

www.jfa.jp